

「防災を考える」

今年度、本校では「津波避難訓練」と「防災講話」を実施しました。今回の訓練は、十勝沖で発生する可能性のあるマグニチュード 8 の大規模地震を想定し、地震発生時の初期対応から避難経路の確認、実際の避難行動までを行いました。生徒たちは真剣に取り組み、「静かに・速やかに・安全に」を意識した行動ができており、とても頼もしく感じました。

一方で、実際の災害時は訓練のように整った環境とは限りません。道路が通れない、停電が起きる、家族と連絡が取れない——そんな時こそ、「自分で考え、判断し、行動する力」が大切になります。

今回は北翔大学の千里教授をお招きし、「建築と防災教育」をテーマにご講話をいただきました。段ボールベットや間仕切りを使った体験活動を通して、避難所生活の工夫や建築の視点から防災を考える貴重な機会となりました。

災害をなくすことはできませんが、日頃の備えによって被害を減らす「減災」は誰にでもできます。今回の取組をきっかけに、ご家庭でも「もしもの時、どう行動するか」を話し合ってみてください。今後も学校・家庭・地域が力を合わせ、生徒たちの命を守る防災教育を進めてまいります。



校長 山口 祐正



○避難訓練&防災講話

10月23日(木)に津波を想定した「避難訓練」を行いました。

警報を聞いて直ちに机の下に隠れたり、急ぎながらも慌てることなく避難したりする様子が見られ、避難した後の体育館での映像視聴含め、決して他人ごとではない津波被害に対する意識を高め合いました。

同じく28日(火)には、北翔大学教育文化学部の千里政文教授を講師にお迎えし、大地震に備えた「防災講話」を行いました。自然災害に関する基礎知識から実際に被害にあった現場の様子まで詳しく学ぶことができたほか、避難所で用いられている段ボール間仕切りの組み立てを体験しました。生徒たちは複数の段ボールを工夫してつなげることで生み出される空間に驚きながらも、周囲に気を配った避難生活を送ることの必要性を実感していました。



【各行事の様子】 ～少人数教育で可能性を拓く！～

○交通安全講話

10月2日(木)に行われた「交通安全講話」では NDS 中野自動車学校の谷平勇人技能係長を講師にお招きし、自転車の乗り方を中心とした交通ルールについてお話いただきました。通学にも利用される自転車は軽車両であり、誤った運転によって大きな被害が生まれます。生徒たちはその危険性を理解し、交通ルールの遵守の徹底を再認識しました。また、シミュレーターを用いて自転車走行の仮想再現を体験し、危険を予測することの大切さも学びました。



○見学旅行

11月11日(火)～14日(金)には、2 学年が 3 泊 4 日の見学旅行に行きました。本校では毎年、沖縄を中心とした日程で実施しております。1 日目は沖縄のひめゆり平和祈念資料館で平和学習を行い、戦争の悲惨さを改めて実感するとともに今後の平和を祈念しました。

2 日目は同じく沖縄で過ごし、マリンスポーツ体験や美ら海水族館の見学を楽しみました。3 日目からは関西地方に移動し、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンを満喫したほか、金閣寺と清水寺での研修を行い日本の歴史に触れました。生徒たちは普段とは異なる体験を大いに楽しむだけでなく、より一層成長した姿を見せてくれました。



「新鮮な体験をした見学旅行」
2 年 A 組スポーツコース 平山 陸
(札幌市立柏中学校出身)

4 日間の見学旅行はどの行程も楽しく、あっという間に終わりました。特に沖縄では、今の北海道では体験することの難しいマリンスポーツの、ドラゴンボートやビーチスノーケルをしました。ドラゴンボートでは風を切るような爽快感とスピードを感じました。また、ビーチスノーケルでは岩の陰に隠れた色とりどりの魚たちを見ることができました。他にも美ら海水族館では、そこでしか見ることのできない魚や、イルカショーなどを存分に楽しむことができました。

この旅行を通して、楽しむ所は楽しみ、学ぶ場では真剣に取り組むなど、仲間達と楽しい思い出を作りながらもしっかり切り替えをする大切さを学ぶことができました。

「見学旅行での学び」

2年B組スポーツコース 田鎖 令穂

(苫小牧市立緑陵中学校出身)

今回の見学旅行はコロナの影響で行けていなかった沖縄に行くことができ、4日間充実した旅を送ることができました。

中でも、沖縄のマリンスポーツ体験では、沖縄の美しい海でのビーチスノーケルやドラゴンボートを通して、苫小牧の海では味わうことのできないスリルを味わえ、よい思い出を作ることができました。

この旅を通して、一人ひとりがマナーやルールを学ぶことができ、人として成長したと感じられる旅にすることができました。



○奉仕活動

9月18日(木)には今年度2回目の「奉仕活動」を行いました。本校では校地外の清掃活動を通して、地域の環境美化への貢献と地域社会とのつながりの深化を図っています。美化委員の指示のもと各コースや部活ごとにごみを拾い、地域の方々にも声をかけていただきながら全校生徒で協力して取り組む様子が見られました。



○硬式野球部

- ・第78回秋季北海道高等学校野球大会
室蘭支部予選

(期日：令和7年9月23日(火)
～10月2日(木))

2回戦 対 苫小牧南 17 - 0
(5回コールド)
準決勝 対 駒大苫小牧 0 - 6



○男子バスケットボール部

- ・第78回 全国高等学校バスケットボール
選手権大会 北海道予選会

(期日：令和7年11月7日(金)
～11月9日(日))

1回戦 対 帯広大谷 60-85



- ・2025年度 第38回北海道高等学校バスケットボール
新人大会 苫小牧地区予選会

(期日：令和7年11月29日(土)～11月30日(日)
令和7年12月6日(土)～12月7日(日))

予選リーグ 対 静内農業 180-15
対 白老東 152-60



決勝トーナメント 1回戦 対 苫小牧南 87-46
準決勝 対 北海道栄 58-103
3位決定戦 対 苫小牧工業 95-53

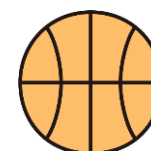
→ 第3位

【各部活動報告】～夢に向かって！一人ひとりが輝く存在～

○サッカー部

- ・第10回 苫小牧民報杯 U-18 サッカーリーグ
(期日：令和7年7月6日(日)～9月27日(土))

対 苫小牧南 1-0
対 静内 5-1
対 苫小牧東 1-0
対 室蘭東翔・室蘭工業合同 8-0
対 苫小牧高専 0-4



- ・令和7年度 第14回 苫小牧地区高校ユース(U-17) サッカー大会
(期日：令和7年9月20日(土)～9月21日(日))

1回戦 対 苫小牧工業 1-0
準決勝 対 静内 2-0
決勝 対 苫小牧東 2-0

→ 優勝(南北海道 サッカー新人大会出場)

- ・令和7年度 第104回 全国高校サッカー選手権大会北海道大会
(期日：令和7年10月11日(土)～10月12日(日))

1回戦 対 東海大札幌 1-1 (PK 8-7)
2回戦 対 函館大谷 1-4

- ・令和7年度 第11回 南北海道
サッカー新人大会
(期日：令和7年11月1日(土)
～11月2日(日))

1回戦 対 大谷室蘭 0-5



○女子バスケットボール部

- ・2025年度 第38回北海道高等学校バスケットボール
新人大会 苫小牧地区予選会

(期日：令和7年11月29日(土)～11月30日(日)
令和7年12月6日(土)～12月7日(日))

予選リーグ 対 苫小牧西 85-47
対 総合経済 68-78
対 浦河 99-50

決勝リーグ 対 北海道栄 54-109
対 総合経済 82-87
対 静内 81-54

→ 第3位

○アイスホッケー部

- ・第40回 NHK杯争奪 中学・高校アイスホッケー大会
(期日：令和7年9月10日(水)～9月23日(火))

1回戦 対 苫小牧東 7-0
準決勝 対 駒大苫小牧 1-6

- ・第59回 南北海道高校アイスホッケー大会
(期日：令和7年10月3日(金)～10月26日(日))

対 苫小牧東 4-1
対 苫小牧工業 11-1
対 北海 14-0
対 駒大苫小牧 2-7
対 北海道栄 0-0

→ 第2位

